

**料理人コンクール成績優秀者の認知度向上に向けた県内情報発信業務
公募型プロポーザル選定委員会議事録（議事要旨）**

項 目		内 容
1	日 時	令和5年7月20日（木）から21日（金）
2	場 所	書類審査のため、各委員に持ち回り
3	出席委員	広島県商工労働局 観光課観光魅力創造担当監 広島県総務局 施策形成支援チーム政策監 広島県商工労働局 地域経済支援担当部長 広島県総務局 広報課長 広島県商工労働局 総務課経営企画監
4	議 題	料理人コンクール成績優秀者の認知度向上に向けた県内情報発信業務 公募型プロポーザル選定について
5	担当部署	広島県商工労働局 観光課
6	開催方法	持ち回り
7	議事内容	<p>審査は提案書の内容により、各選定委員が審査表に基づき採点した。 合計点数が6割を超えており、事業者を選定することに選定委員からの異論はなく、業務予定者を株式会社アドプレックスに決定した。 なお、次のとおり委員から評価・選定理由を確認した。</p> <p>【株式会社広島ホームテレビ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・露出手法にもう少し工夫が必要だと感じた。 ・地上波放送局の強みが十分に活かされていないと感じた。 ・活用する媒体が限られていること、その媒体がどちらかといえば若年層向けであり、幅広い人へ情報を届けることができるか疑問に感じた。 <p>【株式会社ザメディアジョン】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンテンツをつくり、パブリシティを取りに行く企画となっており、効果的。また露出させる媒体も幅広いものとなっている点などを評価したい。実施する場合、冊子と映像は活用の仕方をよく考えてから制作してほしい。 ・SNSアカウント立ち上げは、独自で立ち上げるより県公式を使うことをおすすめします。 ・良い提案であったが、成績優秀者のコンテンツ化は単年度で終わることなく継続して存続できる仕組みに工夫すべき。 ・情報発信（露出）はもう少し強化する必要がある。 ・パブリシティの提案は評価できるが、実現の可能性（露出獲得の意味で）が低いと考えます。 ・冊子や動画作成ではタッチポイントがとれないと考える。

		<p>【株式会社アドプレックス】</p> <ul style="list-style-type: none">・テレビ、ラジオ、雑誌ともに視聴者数が担保できそうな提案となっており評価できる。・地元情報誌に加えて、SNS を活用した提案となっており成果の達成がより期待できる。・事業の実施確実性が評価できる・一部の媒体での露出に偏っているように見受けられたので、他の媒体にもまんべんなく露出が図れているとさらによかったと感じた。・活用する媒体が限られていることから、情報発信力に物足りなさを感じた。
--	--	--